

ものづくりの世界を身近に

産業教育展 体験ブース



毎年行列ができる「ミニ鉄道」
(2022年の産業祭から)

「AR溶接」など最新技術も

産業教育展の体験ブースは例年、親子連れらでにぎわいを見せる。ものづくりや最新技術などを体験できる企画を用意。人気を集めるコーナーを紹介する。

【秋田職能短大など】

日曜のみの「ソーラーカーで自然エネルギーを学ぼう!」は、小型ミニカーにライトを身近に感じてもらおう。照射し、太陽光発電のプログラムを提供する。仕組みを学べる内容だ。

「AR溶接体験」 東北職業能力開発大

は、専用のゴーグルを着用し、拡張現実(AR)で溶接作業を気軽に体験できるもの。ロボットカーの操作に挑戦できる企画もある。

の距離を往復する。

親子で製作
楽しもう



いずれの体験も無料。企画によっては人数制限がある。秋田職能短大は「子どもたちが将来を考えるきっかけになり、ものづくりの世界にも興味を持ってもらえれば」として